



石井 敏子さん
東京都台東区
行燈旅館



をもつてJ K K
全旅連・女性経営者の会
リレーコラム
Vol.43

々を送ってきた毎日が
一変し、限りなくゼロ
に近いお客様を相手に

あの日から1年…縁

3月11日から1年が
過ぎ、また春がきて、
このリレーコラムの順
番が私に回ってきたの
も何かの縁と感じてい
ます。

東京で小さな旅館を
始めて今年で9年目が
めぐってきました。主

に外国人のお客様を夕
ーゲットに営業してき
た私にとっては、昨年

は本当に大変な年でし
た。創業以来忙しい日

毎日を作り過ごすこと
になってしまいました。

そんな中、気づいた
ことは「私の生きがい

は毎日お客様と接する
ことなのだ」でした。
お客様がいてくださる
ということがどれだけ
の勇気を私に与えてく
れたか、当たり前によ
うで実は一番大切なこ
とだったのです。

またそのような日々
の中、J K Kの皆様が
震災後いち早く行燈に
宿泊なさってください

たことも、本当に感謝
いたします。全国に仲
間がいるって素晴らしい
ことです。

今年5月には、東京
スカイツリーがオープ
ンし、浅草周辺は賑わ
いも増すものと期待し
ております。人生山あ
り谷あり、春からは昨
年のことが嘘のような
日々が来ることを期待
して、J K Kでは私同
様、冊子委員会のメン
バーでもある今野純子
さんにバトンをお渡し
したいと思えます。